

# 令和4年度分 市民税・府民税申告書の書き方について

## ◆申告に必要なもの

- 1 令和3年中の所得に関する書類（源泉徴収票、支払調書等）
  - 2 令和3年中に支払った各種保険料（社会保険料、生命保険料及び地震保険料）の控除証明書
  - 3 医療費控除又はセルフメディケーション税制の明細書 ※領収書では申告できません。
  - 4 寄附金の受領証明書、領収書
  - 5 マイナンバーカードもしくは、個人番号確認書類と本人確認書類
- ※ 郵送提出の場合は、上記書類を同封してください。5についてはコピーを同封してください。

## ◆収入がない方、遺族年金や障害年金のみを受給している方 →記入例①

収入のない方、遺族年金や障害年金のみを受給している方の申告は不要です。ただし、公営住宅や福祉・教育関係の制度などにおいて所得証明書等が必要な場合は、申告が必要です。右側の記入例①を参考に申告書を記入してください。

## ◆公的年金等を受給されている方、その他の収入があった方 →記入例②

公的年金等を受給されている方で、扶養控除や社会保険料控除の追加、医療費控除等の申告をされる場合は、裏面の記入例②を参考に申告書を記入してください。

なお、公的年金等の収入金額が400万円以下の方で、公的年金等以外の所得（給与や個人年金等）の合計額が20万円以下の場合は、税務署への確定申告は不要ですが、所得税等の還付を受ける場合は、税務署への確定申告が必要です。税務署へ確定申告をする場合は、市民税・府民税の申告は不要です。

## ◆給与収入、事業・不動産・配当による収入があった方 →ホームページへ

給与収入や、事業・不動産・配当による収入があった方は、ホームページを参考に申告書を記入してください。

なお、所得税等の還付を受ける場合は、税務署への確定申告が必要です。税務署へ確定申告をする場合は、市民税・府民税の申告は不要です。



上のコードからホームページをご覧ください

## ◆医療費控除を受けられる方

平成30年度から医療費控除の適用を受ける場合は、【医療費控除の明細書】の提出が必要となりました。**領収書では申告できません。**明細書の作成については、同封の【医療費控除の明細書】の裏面を参照してください。

セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）の適用を受ける場合も明細書の提出が必要です。明細書はホームページから印刷していただくか、市民税課へお問合せください。

## ◆上場株式等の配当所得等及び特定株式等の譲渡所得等について、所得税と異なる課税方式を選択される方

制度の利用には納税通知書が送達される日までに、市民税・府民税申告書の提出が必要です。

ただし、確定申告をした上場株式等の配当所得等及び特定株式等の譲渡所得等について、その全てを申告不要とする場合で、確定申告書Aの第2表において「特定配当等の全部の申告不要」または、確定申告書Bの第2表において「特定配当等・特定株式等譲渡所得の全部の申告不要」を選択された方は、市民税・府民税申告書の提出は原則不要です。

制度の詳細や市民税・府民税申告書の書き方等については、ホームページをご覧ください。また、市民税課へお問合せください。



上のコードからホームページをご覧ください

# 記入例①

◆収入がない方、遺族年金や障害年金のみを受給している方

吹田市長宛 令和4年度分市民税・府民税申告書

令和4年3月1日提出

令和4年1月1日現在の住所 吹田市 泉町1-3-40-202

現住所  同上

フリガナ スイタ ハナコ

氏名 吹田 花子

個人番号 123456789102

世帯主の氏名 吹田 花子

世帯主との続柄 本人

電話番号 090-1234-5678

生年月日 58年1月2日

3. 所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険料の種類	支払った保険料	円
源泉徴収票の社会保険料		
国民健康保険料		
後期高齢者医療保険料		
国民年金保険料		
介護保険料		
その他の社会保険料		
新生命保険料の計	8706	
旧生命保険料の計	6506	
新個人年金保険料の計	8806	
旧個人年金保険料の計	6606	
介護医療保険料の計	8906	
地震保険料		
地震保険料の計	6806	
旧長期損害保険料の計	6806	

寡婦控除  寡婦控除 (  死別  離婚  生死不明  未婚 )

ひとり親控除  ひとり親控除

障害者控除  障害者控除 (  障害の程度 身・精・療 級判定 )

配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者

フリガナ スイタ カズコ

氏名 吹田 一子

個人番号 223456789102

生年月日 28年5月2日

除対象扶養親族及び16歳未満の扶養親族

フリガナ

氏名

個人番号

フリガナ

氏名

個人番号

フリガナ

氏名

個人番号

雑損控除

医療費控除

5. 課税方式の選択 / 給与・公的年金等に係る所得以外の市・府民税の課税方式の選択

課税方式の選択  所得税と住民税と異なる課税方式を選択する

納付方法  給与からの差引き (特別徴収)  自分で納付する

申告書の送付  希望する (単年度・継続)  希望しない

※この下は記入しないでください

配偶者 本人 寡婦 ひとり親 障害者 特別 少 同 特 他 特 他 母 父 色 配 他

18. 前年中に所得がなかった人に関する事項

下記の該当する番号を○で囲み必要事項を記入してください。

1. 無職無収入・失業中であった。
2. 学生であった。
3. 病気療養中であった。
- ④ 遺族年金・障害年金・児童扶養手当等を受給していた。
5. 扶養や仕送り等の援助を受けていた。
6. その他 ( )

裏面

収入がなかった方は、裏面「18」の該当理由に○をしてください。